

# すだ 須田こうへい

## 県政レポート



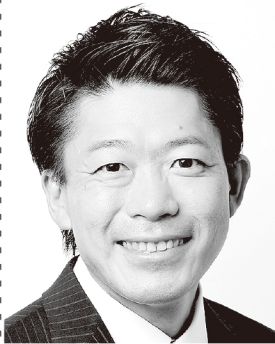
立憲民主党・民権クラブ  
配布協力:旭区カジノ問題を考える会

コロナウイルス感染が心配されています。こまめな手洗いやうがい、消毒など、出来るだけ感染予防をお心がけ下さいませ。皆さまのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

地域を一軒一軒足で回り、さまざまな課題をいただいております。添付のお葉書にて、皆様のご意見を頂戴できましたら幸いです。特にコロナ対策など命を守る政策、治安悪化や風紀の乱れが懸念されるカジノ誘致への反対、中学校給食や児童虐待防止などの子育て政策、徹底した情報公開など行政改革に取り組んでまいります。

## 6億円超のカジノ予算を“命を守る”コロナ対策へ!!

日本中で新型コロナウイルス感染症が心配されています。マスクなど衛生用品、生活必需品の供給不足への心配の声も多く、医療現場も多大な負担を強いられています。問題が長期化すればするほど、景気への影響も心配です。そんな中、横浜市では去年はカジノ関連に補正予算2億6000万円が、今年4億円のカジノ推進予算がつぎこまれていきます。新型コロナウイルス感染症のニュースの陰で、横浜が知らぬ間にカジノに感染してしまっているのです。目下、カジノ予算を凍結し、6億円超の税金は即刻コロナ対策に回すべきでしょう。



■神奈川県議会議員(横浜市旭区選出) ■江田憲司衆議院議員 元公設秘書 ■輸入車ディーラー、保険代理店等の経営経験 ■早稲田大学商学部卒 ■40歳、5歳の娘の父 ■南本宿在住、青少年指導員

### 須田こうへい事務所

旭区鶴ヶ峰2-9-11 2F-2  
☎045-444-9444  
FAX045-444-9445  
sudamame.net@gmail.com  
https://www.sudakohei.net/

今後、県政の重点課題として「カジノ誘致断固反対」を訴えてまいります。広報・広聴の街頭活動にご協力いただける県民有志の方はぜひ須田こうへい事務所にお声を寄せてください!

### 県政報告

## カジノのない健全な横浜の未来を!

神奈川県議会議員 須田こうへい

IR説明会に県議として(元々市も推進していた)のカジノが収益の8〜9割を占め、全施設がカジノ誘因装置となつてギャンブルに無縁の層も依存症へと引き込むため、自己責任ではなく「供給者も問題。地元からは赤字になる適正規模のMIC Eにディズニー遊覧船やF1レースの誘致も加え

市長からは「スピードと市費負担の面でIRしかない」とカジノありきの答弁のみ。市はカジノ事業者が示したメリットだけで拙速にIR誘致を決し、市費負担、依存症対策費、マイナスの経済効果などデメリットは一切調査・検討をしていません。例えばカジノで短期的な利益があがっても、中長期での負の影響は計り知れません。



差出有効期間  
2021年  
2月14日まで  
(切手不要)

2 4 1 8 7 9 0

横浜市旭区鶴ヶ峰2-9-11  
ビッグフィールド2F-2  
須田こうへい事務所 行

FAX:045-444-9445



皆様のお声をお聞かせ下さい。(地域のお困り事、県政へのご意見など)

▲旭公会堂で行われたIR説明会の様子。291人の住民が参加されましたが、全ての質問が「反対意見」で驚きました

# 草の根のボトムアップ民主主義でカジノを止める!!

駅前でカジノ反対の署名活動をご覧になった方も多いかと思います。カジノの是非を住民の声で、という「住民投票直接請求」と、カジノを止めて下さる新市長を選び直す「リコール(市長解職請求)」があります。

現在、横浜市長・市議会多数派は7割の反対の声も聞かず、コロナ騒動の最中、カジノを着々と推進しています。また、私、須田こうへいも神奈川県議会でカジノに断固反対の立場で質疑しましたが、市に協力していく県当局の方針は変わりません。この状況を打破するためには、「草の根運動」で市民の声を集め、下から上へのボトムアップで政治を動かしていくしかありません。

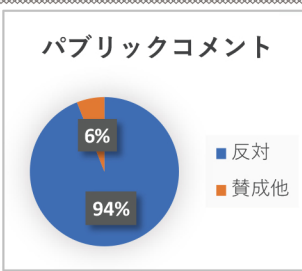
また、右コラムのように国益を害するカジノに対し、保守の方からも「アメリカの黒船にはつきりNO」といえる日本になれ!と反対の声があがります。今こそ、党派を超えて広く連携し、「横浜にカジノはいらない!」と住民の想いを結実させる時です。

県全域にも悪影響を及ぼすカジノ問題を県政の重要課題と位置づけ取り組みます。ハガキへのご意見並びに署名サポーター(受任者)登録へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 民意を得ない、横浜へのカジノ誘致にNO!

神奈川県議会議員 須田こうへい

林横浜市長がIR(カ  
ジノを含む統合型リゾート施設)誘致を正式表明しました。立憲民主党・民権クラブ県議団は「カジノ誘致に断固反対」の立場から黒岩県知事に代  
表質問しました。ギャンブル依存症の増加、治安の悪化や風紀の乱れ、青少年育成にも悪影響を与えました。大問題です。パブリックコメントでは94%がカジノに反対、世論調査でも常に圧倒的過半数が反対です。現市成派は外国人観光客から



カジノ・IRへの世論調査 全国調査

朝日新聞	02/01/25-26	推進: 20%	凍結: 64%
毎日新聞	02/01/18-19	推進: 22%	再考: 63%

県内の有権者

神奈川新聞	01/07/14-16	賛成: 10.6%	どちらかといえば賛成19.0%	どちらかといえば反対25.0%	反対: 37.3%	計62.3%
横浜市北部の反対: 計71.2%						

▶昨年9月のタウンニュース。この後、元・自民党IR担当副大臣が760万円にも上る贈収賄で起訴。カジノ企業より議員達へ100万円の不正資金も発覚

の税増強を強調しますが、諸外国ではカジノを外国人専用にしていきます。日本人客をターゲットにする外資系カジノに収益のほとんどを頼る現IR構想は稚拙と言わざるを得ません。地元が対策で掲げるディスプレイ遊覧船やF1レースの誘致、どちらが横浜の未来にふさわしい夢のある観光政策でしょうか?

## 12月7日(土)、旭公会堂でカジノ講演会

神奈川県議会議員 須田こうへい

韓国・カンウォンラン増加、カジノ内での自殺ドのリゾート型カジノをも相次ぐといわれています。街視察してまいりました。には質屋・サラ金・風俗地域振興の起爆剤と期待街が立ち並び、青少年へされるも、地域の風紀がの悪影響も大きく小学校乱れ、飲酒率・喫煙率が転、15万人の人口は1回へと厳しい入場規制ワーストに。犯罪率も上3万人台に落ち込みまし  
自殺率は1.8倍にた。私たちの街、横浜に



▶昨年12月のタウンニュース。12月7日は満員御礼となり、追加講演会も開催。上記QRの他、YouTubeで「旭区カジノ講演会」と検索してください。「旭区カジノ問題を考える会」は旭区住民の皆様で政党色なく運営されています。

お名前	〒		〒		TEL	045-	FAX	045-
	〒		〒					
ご住所	〒		〒		Mobile	ご支援内容 <input type="checkbox"/> 県政レポート定期送付のお申込み <input type="checkbox"/> カジノ反対署名運動の受任者登録 <input type="checkbox"/> ボランティア・立憲サポーター登録		
	〒		〒					
E-mail	〒		〒					
連名①	〒		〒		連名②			
ご意見・ご要望など					連名③			

※法令を遵守し、「須田こうへい」の政治活動にのみ使用いたします。(須田こうへいの県政レポートや各種イベントのご案内を配信、郵送させていただきます)